

触れタイ

タイトル作成協力：勝又誠先生

見タイ

聞きタイ

& 知りっタイ

(立体)

日本語パートナーズタイ 11 期 渡邊 梓

สวัสดีค่ะ! 渡邊梓です。 富士市立高校の英語教員です。

私は今、タイのカンチャナブリーにいます。カンチャナブリーにあるウスタランシー校で日本語のアシスタントをしています。(日本でいうと Kyle のような立場で、日本語の ALT です。)ここに 12 月後半までいる予定です。私がここにいる間、みなさんにタイのこと、同世代のタイの高校生や学校について知ってほしいと思い、不定期でタイ通信的なものを発行していきたいと思います！世界は広い、けれども、世界は案外身近です。いろいろな国を知る一つのきっかけになってもらえればと思います😊

💡 タイってどこ？カンチャナブリーってどこ？ ? ? ? ?



タイ王国 / The kingdom of Thailand
 首都：バンコク
 人口：66,090,000 人
 (127,575,500 人)
 面積：514,000 km² (日本の約 1.4 倍)
 (378,000 km²) ()内は日本
 引用：外務省



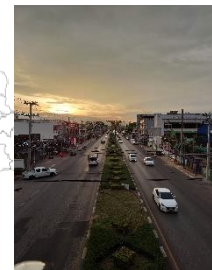
カンチャナブリー県 / Kanchanaburi
 バンコクから西へ車で約 2 時間半
 人口：25,650 人 (3,635,220 人)
 面積：9.16 km² (7,777 km²)
 年間平均気温：34.2℃ (16.5℃) ()内は静岡
 引用：ウキペディア



カンチャナブリー県



バンコク



カンチャナブリーは山に囲まれていて盆地のようなところですよ。毎日暑いですが。(日本の 8 月と同じくらいの気温)しかし、自然がたくさんあります。大通りから少し離れると、川があり、牛がいて、のどかな風景が広がっています。

💡 実は歴史的関係がある！ ? カンチャナブリーと日本



クウェー川鉄橋 (別名『戦場にかける橋』)

バンコクからミャンマー国境付近まで繋がっている鉄道の一部。

第二次世界大戦中に日本軍が敷設した鉄道。この鉄道を敷設するために、日本軍は多くの現地労働者、捕虜を酷使し、多数の死者を出しました。(詳細は日本史 or 世界史の先生に聞いてみよう！)

その他にも、第二次世界大戦博物館 (日本軍が使用していた武器が展示されている)、旧日本軍戦死者慰霊塔など日本に関係するものがたくさんあります！

次回は私がいるウスタランシー校を紹介します！